

むすんで ひらいて

第40号

発行日
平成30年6月

発行：福井市地区社協連絡協議会
〒910-0018 福井市田原1丁目13-6 フェニックス・プラザ1階
(社会福祉法人 福井市社会福祉協議会内)
TEL 0776-26-1853 FAX 0776-26-9109



年々私たちをとりまく社会は少子高齢、核家族化が進み、環境が大きく変化しております、この様な中で社会福祉協議会の理念にある「一人一人、心と心の支え合い」が一段と大切となつてきていると考えます。

このたびは、はからずも松成嘉實会長の後任として地区社協連絡協議会の会長を選任いただきました。職責の重たさを我が身に深く感じているところでございます。



会長就任のご挨拶

福井市地区社協連絡協議会

会長 中谷勝治



私は、社南地区社協の会長を務め5年目に入りました、おかげさまで経験豊富な皆様に恵まれ、関係機関のご支援を頂き「ひとり歩き模擬訓練」



退任の挨拶

この度、1期2年の任期満了をもちまして、地区社協連絡協議会会長を退任させていただきますこととなりました。

在任中は、皆様には、身に余るご厚情やご指導を賜り、おかげさまでもちまして、曲がりなりに任期を全うすることができました。ここに深く感謝申し上げます。誠にありがとうございます。

この間、特に私の印象に残る出来事といたしまして、第3次福井市地域福祉5か年計画及び第3次福井市地域福祉活動5か年計画の策定に携わらせていただいたことがございます。

とりわけ地域福祉活動計画におき

練」など認知症をテーマとした活動も5年目に、また念願でありました「福祉委員の会」を熱意ある数名の福祉委員を中心に発足いたしました。自らの地区社協の活動を通してその経験を生かし地区社協連絡協議会の職務に誠心誠意と取り組んで参ります。

もとより、未熟者で御座います、49地区社協をはじめ事務局、市関係部局の皆様のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

松成嘉實

ましては、ご案内の通り、地区社協の喫緊の課題である「地区社協役員等の後継者・担い手不足の解消の問題」や「福祉委員の活動の充実」等に取り組むこととなっております。地域福祉活動計画がスムーズに推進されますように、心から祈念を申し上げます。

なお、会長退任後も、引き続き宝永地区社協会長として務めることとなっておりますので、地区社協連絡への関わりにつきましても、及ばずながら努力をしてみたいと存じております。

皆様には今まで同様ご指導、ご鞭撻のほどをよろしくお願い申し上げます。退任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

福祉委員委嘱状交付式及び研修会を行いました



福井市社会福祉協議会吉田会長から代表して委嘱状を受ける河合地区の北川千恵さん



平成30年4月14日、福井市民福祉会館小ホールで福祉委員委嘱状交付式及び研修会を開催しました。委嘱状交付式に引き続き、三部構成の研修会を行いました。

第一部は市社協職員から「福祉委員の役割」について、活動を行う上でのポイントや注意すべき点について説明がありました。

第二部は榎ヶア・フレন্ズの松塚泰孝氏から、「福祉委員活動のヒント」と題してご指導いただきました。その中で、地域の人と関わる際には、自分の価値観ではなく、相手の価値観を尊重した「まくしもの



地区社協連絡協議会 総会

平成30年4月20日、福井市民福祉会館小ホールで平成30年度の総会を開催しました。事業報告のあと、任期満了による役員改選がおこなわれ、会長及び監事の選出がされました。引き続き第1回理事会が開催され、新役員が決定しました。新しい役員の方々は、4ページの名簿のとおりです。

総会後、地区社協活動説明会がありました。市社協の補助金の説明や、第3次地域福祉活動計画の中で今年度実施予定の事業について説明がありました。

地区社協の活動と取り組みを順番に紹介します

鶺鴒地区

地域の方々との繋がりを大切に

鶺鴒地区社協は、福井市の北西部の川西地区に位置し、自然の豊かな平野にあります。

当社協の活動としては、食事サービス、敬老会、ステイックリング等のレクリエーション、地区の夏祭りへの協力、そして鶺鴒公民館文化祭における「ふれあい福祉まつり」を実施しています。

食事サービスにおいては、保健衛



生推進員を中心に民生児童委員も協力し、地元産の食材を使った料理に心掛け、味付けも食材を活かすように工夫しており、食事をされる方々に非常に喜ばれています。五月一日のメニューは、たけのこごはん、やき魚、高野豆腐、シイタケ・人参・ふきの炊き合わせ、折菜となめ茸の和え物、糸コン・しめじ・ネギ・稚エビの炒め煮、そしてデザートのごちそうでした。

敬老会は毎年百名以上の方々に参加いただき、楽しく開催しています。

特に、鶺鴒公民館文化祭の時の「ふれあい福祉まつり」においては、地域内にある高齢者施設と協力し、予防、介護等の相談を行い、高齢化社会のニーズに合った対応が出来ると思っています。

当社協では、今後も地域の皆さんとの交流を楽しみに活動していきたくと思っています。

鶺鴒地区社会福祉協議会
会長 清川清治

円山地区

マップづくりから支え合いの輪へ

市内49地区社協の活動を順番に自己紹介しています。



支え合いマスコットキャラクター「まるちゃん」
円山の円をモチーフに、手で輪をつくり、人の輪、心の輪、支え合いの輪を表しています

円山地区社協では、数年前から「高齢者の孤立や日常生活の不安を軽くし、安全で安心して暮らせる住みよい地区」をめざして支え合い活動を推進しています。

支え合い活動は、近隣の住民同士の支え合いを基盤にした活動であることから、地区社協が推進母体となり、自治会を中心に福祉委員、民生児童委員が連携協力して、活動しています。将来的には、住民の一人ひとりが「自分にもできることがある」という思いで支え合いを実践してもらえることを願っています。

毎年四月、公民館を会場に自治会役員、福祉委員、民生児童委員が一堂に会して、「支え合いマップ」づくりの研修会を実施しています。この研修会を受けて、六月の地区防災訓練前に各単位自治会（二十四自治会、四七〜二四九世帯）において、ご近所の方を加えて「支え合いマップ

づくり」を実施しています。一人暮らしや二人暮らし高齢者等を「気がかりな人」として、重点的に訪問、目配り、気配りという方法で見守っています。また、「気がかりな人」の「困りごと」の解決にも努めています。

住民の更なる理解と協力が得られるよう、リーフレット、チラシ、ポスター、缶バッジづくりなど工夫しています。昨年、写真のような円山地区支え合いマスコットキャラクター「まるちゃん」が誕生しました。これは、地区住民から図案と名前を募集したもので、広報紙の福祉だより、封筒、チラシ、回覧板に貼るなど大いに活用しています。本年度は、六月を「支え合い強化月間」に定め、各戸配布のチラシやポスターを作製しました。

このような活動により、自主的に夜の見回りをする人、高齢者宅を訪ね、話し相手をする人、大雪の時に訪問して温かいおそばを作ってあげた人、屋根雪おろし、雪のけをした人などのうれしい事例が聞かれました。

円山地区社会福祉協議会

平成30年度 地区社協連協役員 名簿



(敬称略)

役 職	選出区分 (ブロック名)	地 区 名	氏 名
会 長	—	社 南	中 谷 勝 治
副会長	みなみ	社 西	今 富 廣 子
副会長	光	清水南	荒 井 彦 一
理 事	あたご	湊	高 木 靖 弘
理 事	不死鳥	日之出	黒 川 義 規
理 事	あずま	東藤島	杉 本 攸 介
理 事	九頭龍	河 合	北 川 幸 秀
理 事	川 西	鶉	清 川 清 治
理 事	足 羽	文 殊	村 中 厚
監 事	—	旭	渡 邊 本 爾
監 事	—	啓 蒙	野 路 英 二

平成30年度 各地区社協会長 名簿

(敬称略)

	地区名	会 長 名
あたご	木 田	川中 洋治
	豊	高見 俊和
	足 羽	宮原 義典
	湊	高木 靖弘 ★
不死鳥	春 山	近藤 輝彦
	宝 永	松成 嘉實
	順 化	村田 眞一
	松 本	黒川 俊枝
	日之出	黒川 義規
	旭	渡邊 本爾
	日 新	井上 清次
みなみ	清 明	藤嶋 昭二 ★
	東安居	竹内 清
	社 南	中谷 勝治
	社 北	関西 愛子
	社 西	今富 廣子
	麻生津	中村 正和

	地区名	会 長 名
あずま	和 田	西村 晟
	円 山	竹内 修 ★
	啓 蒙	野路 英二
	岡 保	吉村 義昭 ★
	東藤島	杉本 攸介
九頭龍	西藤島	中田 欽也 ★
	中藤島	北野 征義
	河 合	北川 幸秀 ★
	森 田	中村 誠
光	明 新	小林 修二
	安 居	小林 享
	一 光	竹田 法英
	殿 下	竹原 健一
	越 迺	刀禰 麒一
	清水西	野村 藤孝 ★
	清水東	河村三智夫
	清水南	荒井 彦一
	清水北	平間 茂雄

	地区名	会 長 名
川西	大安寺	田安 敏男 ★
	国 見	刀禰 茂美
	鶉	清川 清治 ★
	棗	堀 一夫 ★
	鷹 巣	庄納庄次郎
足羽	本 郷	松並久太夫
	宮ノ下	小西 安一
	酒 生	村田 忠一
	一 乗	坂下 義博
川西	上文殊	中川 邦男
	文 殊	村中 厚 ★
	六 条	寺横 紀廣
	東 郷	北川 照男
川西	美 山	家接 忠

★は平成30年度新任の会長